

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、今後、公民館の利用を一時休止したり、主催事業を中止・延期したりする可能性があります。最新情報については、公民館にお問い合わせいただくか、市ホームページでご確認ください。ご理解とご協力をお願いします。

令和2年度 公民館市民企画事業

3月1日(日)から31日(火)までの臨時休館により、令和2年度第1回説明会および第1期申請受け付けが中止となりました。つきましては、当初の予定を変更し、下記の日程で説明会と第1期申請受け付けを行います。

第1回説明会

第1期・第2期に申請する自主グループは、第1回説明会に必ずご参加ください。

【昼の部】

日 4月3日(金) 10時～

場 柳沢公民館

【夜の部】

日 4月6日(月) 19時～

場 柳沢公民館

第1期申請受け付け

【実施期間】

6月10日(水)～7月31日(金)

【申請期間】

4月8日(水)～15日(水)

※平日9時～17時に受け付けます(土・日、夜間は除きます)。

保谷駅前 第12回 駅前フェスタ 2020 参加団体を募集します!

保谷駅前公民館を利用する団体が、日ごろの活動の成果を発表する場として開催します。みなさま奮ってご参加ください。事前申し込みとします。

【第1回実行委員会】

日 4月20日(月) 14時～16時

場 保谷駅前公民館

公民館や地域で活動するグループ。イベントサポーターとして個人参加可。

窓口で配布している所定の申込用紙に記入の上、保谷駅前公民館へ ※開催日は、9月12日(土)・13日(日)のいずれか、または両日を予定。第1回実行委員会で決定します。



保育室プレ体験!!

講座やサークル活動に親が参加している間、お子さんが2時間を過ごす公民館保育室。

親子で体験してみませんか。

市内在住の6か月以上就学前の乳幼児とその保護者

各10組(申込順)

日 4月6日(月)

10時から電話で希望する公民館へ 10時～11時半

- ★芝久保公民館 4月21日(火)
 - ★柳沢公民館 4月22日(水)
 - ★ひばりが丘公民館 4月24日(金)
 - ★田無公民館 4月28日(火)
 - ★谷戸公民館 5月14日(木)
- ※詳細については各館へお問い合わせください。



谷戸まつりは開催中止になりました

4月25日(土)・26日(日)に開催を予定していた第32回谷戸まつりは、新型コロナウイルス感染症を考慮し、谷戸まつり実行委員会が中止と決定をしました。ご了承ください。

問合せ：谷戸公民館

芝久保 第38回 芝久保公民館まつり準備会

みんなでアイデアを出し合い、すてきなまつりを作りあげましょう。この準備会で、今年のまつり開催日を決定します。

日 4月18日(土)10時～12時

場 芝久保公民館

公民館を利用しているグループ、地域で活動するサークル・個人 ※当日、直接会場にお越しください。

異年齢の子どもたちが、興味をひく算数問題に触れ、一緒に取り組むことで、考えることの面白さ・楽しさを体験する機会になればと企画しました。定員20人のところ多くの応募があり、26日が32人、27日が26人、計58人が参加しました。講師は、私立武蔵高等学校中学校数学科の友利将吾教諭。丁寧な指導を受けました。

小学3～5年生を対象とした26日は、5種類の正多面体をグループで分担して切ったり貼ったりしながら作り、それに規則性があることを見つける問題に取り組みしました。小学5年生、中学3年生対象の27日は、面白い分数と田周率の問題に取り組みしました。

子どもたちからは、「楽しかった。心に残る授業となっていました。」

報告 保谷駅前公民館主催 子ども対象講座 「アルキメデスへのとびら〜算数・数学と友だち〜」 令和元年12月26日・27日



小学校3～5年生を対象とした26日は、5種類の正多面体をグループで分担して切ったり貼ったりしながら作り、それに規則性があることを見つける問題に取り組みしました。小学5年生、中学3年生対象の27日は、面白い分数と田周率の問題に取り組みしました。

短い時間でしたが、アンケートからは、自分で、また、参加者同士で考え合うことを通じて、子どもたちが算数の面白さを実感し、考えることの重要性を学ぶ機会となったことがうかがえました。



報告 谷戸公民館主催 地域防災講座 「きつと役立つ1・2・3アウトドア」 令和元年10月20日～11月10日(全3回)

参加者は13人。初めて短歌を詠む人が多く、五音と七音に慣れることから始めました。講師が用意したたぐささんの五音と七音の短冊を、皆でわいわいと並べてみます。「結構いい感じ」の短歌ができあがり、次回への期待が膨らみました。生活の中で見過ごしてしまいうような場面を詠うと、回を重ねるごとにその楽しさが増していると感じました。

この講座では、初歩的なアウトドアの知識を学び体験することが、防災への意識づけや地域のつながりづくりのきっかけになることをめざして、空き缶でのアルコール・ストープ(アルコール・バーナー)作りや牛乳パックでの食器づくり、鍋布団を使った余熱調理、ダンボール箱を利用した簡易トイレの作成など、身の回りのものを工夫して災害時に応用する方法を学びました。



報告 田無公民館主催 子育て中の女性のための講座 「31文字で子育てを奏でよう〜短歌入門〜」 令和元年10月3日～12月12日(全11回)

万葉クッキングの回では、万葉集の中の食材を使い、時間をかけて調理する奈良時代の贅沢な食文化に触れました。

最後に参加者の歌を一首、紹介します。

グラウンドに枯れかけてゐる彼岸花 青の新種と息子は言へり 黒澤沙都子

参加者は25人。「実際に体験でき、子どもも飽きずに2時間

過ごせる内容だったので、防災に興味を持ってました」最近の災害事情を見ると、とても危機感を覚えますが、今回の講座で教わったことを実践すればどんな災害でも初期は乗り越えられそう「地域のみんなで助け合えるよう活用したい」と思いました「3回の講座いずれも違った視点での内容で大変勉強になりました」などの感想が寄せられました。